

小中一貫教育本格実施 いよいよ始動!

池田市では、いよいよ「小中一貫教育」本格実施の年を迎えました。

細河中学校区は、「学校施設一体型」の一貫校を平成27年度に開校しますが、渋谷中学校区を含む他校区は、学校施設は現在のままで、「分離・連携型」の小中一貫教育を展開します。

本格実施に伴って、皆さまに親しまれる学園名を募集し、渋谷中学校区の愛称を「しぶたに学園」に決定しました。

- ① 中学校区の小学校と中学校がつながり、9年間一貫した教育を実践します。
- ② 授業を深め、子どもたちの学力向上を図ります。
- ③ 様々な教育課題に対して、系統的に指導していきます。
- ④ 子どもたちの課題に対して、協働して支援します。
- ⑤ 保護者の皆さんや地域の方々とも協働できる学校づくりを進めます。

池田市教育委員会は、池田の子どもたちの「学力向上」「課題支援」を目的として、小中一貫教育を推進していきます。取り組みの内容やその進捗状況については、各学園より随時お知らせする予定です。学園の協働した取り組みにご支援、ご協力をお願いいたします。

【池田市教育委員会】

組織体制

小・中学校が協働しながら、年間計画を作成し、児童・生徒・教職員の交流の日(Withの日)を設定します。計画的・系統的な取り組みを展開していきます。



しぶたに学園 特色ある教育活動

3小学校合同 平和学習交流会

秦小・五小・緑小の3校の5年生が合同で沖縄戦について体験者の方の話を聞き、平和の大切さを学びました。最後にはお礼の気持ちをこめて、各校で練習していた歌を一緒に歌いました。



担当者会、拡大担当者会の開催

「小中一貫教育本格実施」を迎えるにあたり、担当者会でも各校の情報をどう共有し、渋谷中校区で今後どのような活動ができるかを検討しています。



渋谷中校区では、毎週集まる定例の担当者会に、テーマによって教務・生徒指導主事・人権・子ども支援コーディネーター担当者にも参加してもらい、学校間の情報交流を進めてきました。もっと、たくさんの教職員が集う「拡大担当者会」も実施しています。分科会に分かれて、各校実践交流や、今後しぶたに学園で進めていきたい取り組み、課題等、活発な討議が行われました。

中1へのアンケート「中学になるとこうなるよ」

「小6から中1へのアンケート」をさらに深めるために、質問をして答えてもらった中1の生徒に、「実際中学生になってどうだったか?」というアンケートを実施しました。「中学生になったらどうなるの?」と「中学生になったらこうなるよ」というアンケートは、昨年度、3年目の取り組みになりました。6年生が、中学生になるという実感がより持てるように、今後も続けていきたいと考えています。

子どもたちの声

- ・小学校と中学校では、たくさん違うことがあるんだなと思いました。先輩や先生の言うことを聞いて、がんばりたいです。
- ・早く中学校に行きたいと楽しみになりました。テストが小学校と違うから、一生懸命がんばりたいです。
- ・中学校になると、授業が長くなり、テストが大変だなあと感じました。

小中一貫教育教職員研修会

平成26年1月22日(水)に大阪教育大学の新坊昌弘教授を講師としてお招きし、しぶたに学園校区の幼小中の教職員による、合同の研修会を開催しました。そこで新坊先生より、小中一貫教育における授業改善をテーマに、秋田県などの授業の具体的な取り組みの様子(授業方法の系統性)をお聞かせいただくなど、たくさんのご示唆をいただくことができました。

